

三菱オートリース（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、三菱オートリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：東馬圭一、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、三菱グループを代表するオートリース会社として、車両の調達や管理にかかるトータルコストの削減、事故の防止・撲滅のためのリスクマネジメント、電気自動車の導入などによる環境・CSR 対応への取り組みなど、リースという金融サービスの枠を超えて、車両管理に関する幅広いソリューションを提供しております。また、危機発生時においても業務を継続すべく、防災および事業継続の取り組みを進めています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 事業継続計画（BCP）マニュアルを新たに策定し、規定に基づく災害対策本部立ち上げ訓練を実施するとともに、顧客・取引先の被災時についても、災害時の現場緊急対応として問い合わせ対応等の体制を整備している点
- (2) 事業継続上重要な中枢機能の代替機能を同時被災リスクの低い場所に確保し、最重要業務の継続に関する訓練を定期的実施するとともに、重要システムの定期的なバックアップを取得する等、BCP の実効性を確認している点
- (3) オールハザードに対する全社横断的な組織として、社長をトップとする経営リスク管理委員会を設置し、対応を協議している点

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第3部 電話番号 03-3244-1990